

2013年3月21日

報道関係各位

株式会社共立総合研究所

(照会先) 調査部 主任研究員 渡邊 剛

Tel:0584-74-2615

**主婦における女子会消費に関するアンケート**  
～ 女子会の経済波及効果は全国で約3兆7,000億円、  
岐阜県は約480億円、愛知県は約1,760億円～

大垣共立銀行グループのシンクタンク(株)共立総合研究所(大垣市郭町2-25  
取締役社長森秀嗣)は、今般標記についての調査レポートをまとめましたので  
ご案内申し上げます。

資料配布:大垣市政経済記者クラブ、名古屋金融記者クラブ

# 調査概要

主婦の間では、昔から「井戸端会議」や「ママランチ」といった形でコミュニケーションの場が形成されてきた。「女子会」は「夜の飲み会」というイメージが強いが、最近では「旅行」「スポーツ」など対象とする範囲が広がっている。今回、当社で毎年実施している「主婦の消費行動におけるアンケート(2月26日発表)」のトピックテーマとして「女子会」をとりあげ、主婦におけるコミュニケーション市場の実態に迫った。

- (1) 調査期間 : 2012年11月16日～22日
- (2) 調査方法 : 大垣共立銀行本支店(東京・大阪を除く)に来訪した  
主婦(※)784名にアンケート用紙を配布・回収(無記名方式)
- (3) 有効回答者数 : 760名 (有効回答率 96.9%)
- (4) 回答者属性

年齢	20歳代	6.8%
	30歳代	19.7%
	40歳代	32.0%
	50歳代	28.6%
	60歳以上	12.9%
住所	岐阜県	56.8%
	愛知県	38.4%
	三重県	2.8%
	滋賀県	2.0%
職業	専業主婦	13.0%
	正社員・公務員・自営業	34.2%
	パートタイマー	50.9%
	内職・その他	1.8%

(※)本調査における「主婦」とは、主に家計を担っている既婚女性で、子供の有無、就業形態は問わない。

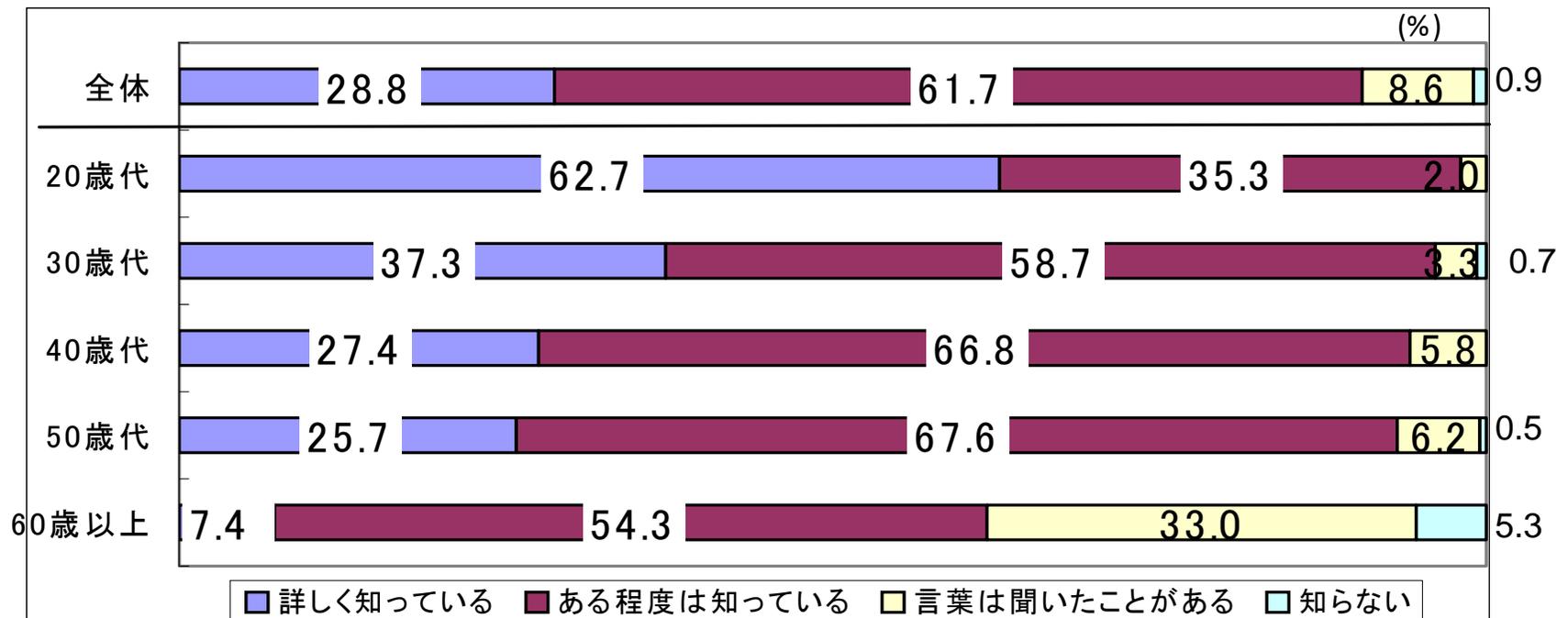
(注)四捨五入により合計が100%にならない場合がある。

## 調査結果

- ・「女子会」の**認知度**は全体の約90%と高い。若年層ほど高い認知度。
- ・全体の約80%が「女子会」への参加に前向き。若年層ほど参加に積極的。
- ・「女子会」の**イメージ**は、「情報交換ができる」が最多。ついで、「ストレス発散ができる」、「余暇を楽しめる」が続く。
- ・5年前と比べ参加回数、金額とも総じて減っている。今後は、モノ(買物・食事)よりもスポーツ・旅行といったコト(体験・経験)を重視する傾向。
- ・**自分自身**の「女子会」支出額について、総じて年齢層が高まるほど理想より実際の消費を抑える傾向。
- ・**ご主人**のお小遣いについて、総じてご主人のお小遣いは、主婦の理想より高く、40歳代以降は、年齢層が高まるほどその差が広がる傾向。
- ・主婦における「女子会」の**経済波及効果**は全国で約3兆7,000億円、岐阜県は約480億円、愛知県は約1,760億円。

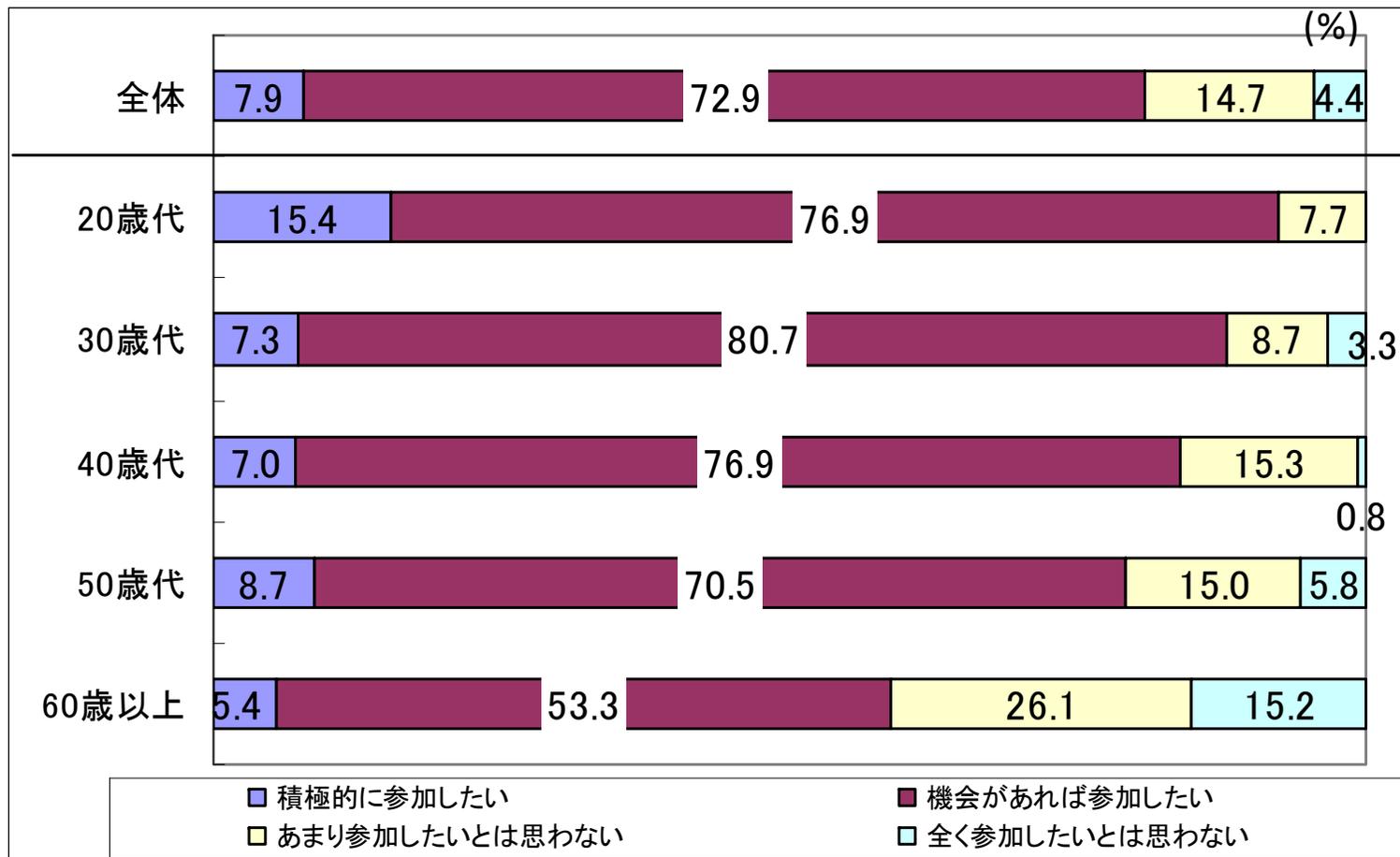
## 「女子会」の認知度

全体の約90%と認知度は高い。  
年齢層が低くなるほど認知度は高い。



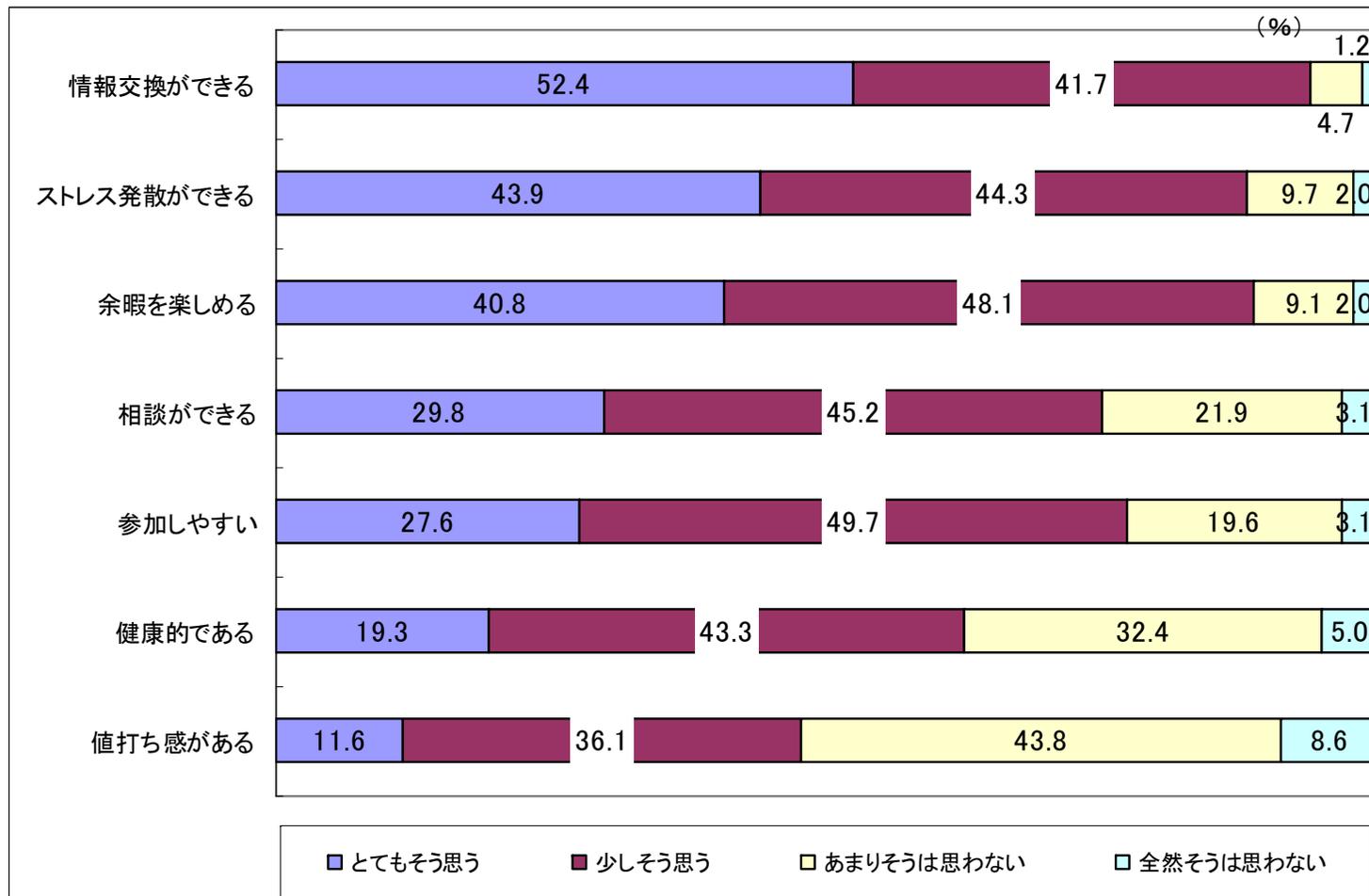
## 「女子会」へ参加したいか

全体の約80%が参加に前向き。  
若年層ほど参加に積極的。



## 「女子会」のイメージ(全体)

「情報交換ができる」が最多。ついで、「ストレス発散ができる」、「余暇を楽しめる」。



## 年間の参加回数と金額の増減(項目別属性別)

「女子会」への参加回数と金額について「ランチ」「夜の飲食」など項目別に尋ねた。5年前と比べ回数、金額とも総じて減っている。特に「ショッピング」を抑える傾向。今後は総じて増やしたいが、特に「旅行」「スポーツ等」を重視。

参加回数 5年前と比べて「増えている」-「減っている」

	ランチ	夜の飲食	ショッピング	旅行	スポーツ等	読書等
全体	▲ 11.1	▲ 11.1	▲ 20.4	▲ 16.5	▲ 14.8	▲ 9.2
20歳代	▲ 21.6	▲ 33.3	▲ 47.9	▲ 52.0	▲ 35.4	▲ 21.7
30歳代	▲ 9.6	▲ 15.6	▲ 26.9	▲ 23.1	▲ 11.5	▲ 5.4
40歳代	▲ 12.5	▲ 3.5	▲ 14.0	▲ 18.0	▲ 15.5	▲ 9.8
50歳代	▲ 14.8	▲ 7.7	▲ 17.2	▲ 2.9	▲ 15.5	▲ 11.5
60歳以上	6.1	▲ 20.0	▲ 16.0	▲ 7.0	▲ 3.0	0.0
岐阜県	▲ 9.4	▲ 11.4	▲ 19.9	▲ 18.7	▲ 11.8	▲ 10.6
愛知県	▲ 15.0	▲ 11.4	▲ 23.0	▲ 12.9	▲ 18.9	▲ 8.1
専業主婦	▲ 8.6	▲ 34.3	▲ 23.6	▲ 19.4	▲ 12.7	▲ 4.4
正社員	▲ 17.1	▲ 11.5	▲ 24.9	▲ 20.7	▲ 17.0	▲ 12.4
パート	▲ 7.8	▲ 6.1	▲ 16.5	▲ 13.6	▲ 13.8	▲ 7.8

参加回数 今後「増やしたい」-「減らしたい」

	ランチ	夜の飲食	ショッピング	旅行	スポーツ等	読書等
全体	27.2	20.6	16.8	42.4	27.1	20.1
20歳代	29.4	16.0	27.1	48.0	21.3	10.9
30歳代	34.3	29.5	26.3	38.1	27.7	17.1
40歳代	29.8	19.8	16.7	43.8	31.1	22.4
50歳代	25.5	21.5	10.8	45.0	25.5	22.4
60歳以上	9.0	7.1	5.9	35.7	21.9	19.4
岐阜県	30.8	21.5	19.4	42.7	25.9	19.8
愛知県	22.3	19.1	12.6	40.4	28.7	19.4
専業主婦	24.3	16.4	14.8	44.0	19.4	12.8
正社員	31.2	23.4	19.6	46.6	32.7	24.9
パート	26.1	20.4	15.6	38.9	26.2	18.6

平均消費金額 5年前と比べて「増えている」-「減っている」

	ランチ	夜の飲食	ショッピング	旅行	スポーツ等	読書等
全体	3.1	▲ 0.8	▲ 12.5	▲ 6.6	▲ 7.4	▲ 6.3
20歳代	▲ 4.1	▲ 4.1	▲ 35.5	▲ 16.3	▲ 16.7	▲ 11.9
30歳代	0.0	▲ 7.4	▲ 20.5	▲ 12.1	▲ 4.4	▲ 3.7
40歳代	4.0	2.8	▲ 5.1	▲ 8.4	▲ 5.6	▲ 7.7
50歳代	7.5	3.4	▲ 10.5	▲ 0.7	▲ 11.9	▲ 6.0
60歳以上	0.0	▲ 9.2	▲ 4.2	1.7	0.0	▲ 2.4
岐阜県	3.4	▲ 1.7	▲ 10.4	▲ 7.0	▲ 6.9	▲ 5.4
愛知県	2.4	0.9	▲ 16.4	▲ 6.2	▲ 8.5	▲ 7.4
専業主婦	▲ 2.6	▲ 18.4	▲ 17.2	▲ 5.0	▲ 6.0	▲ 9.8
正社員	5.2	4.0	▲ 14.9	▲ 2.1	▲ 8.3	▲ 6.1
パート	3.2	▲ 1.5	▲ 9.0	▲ 9.9	▲ 6.5	▲ 5.8

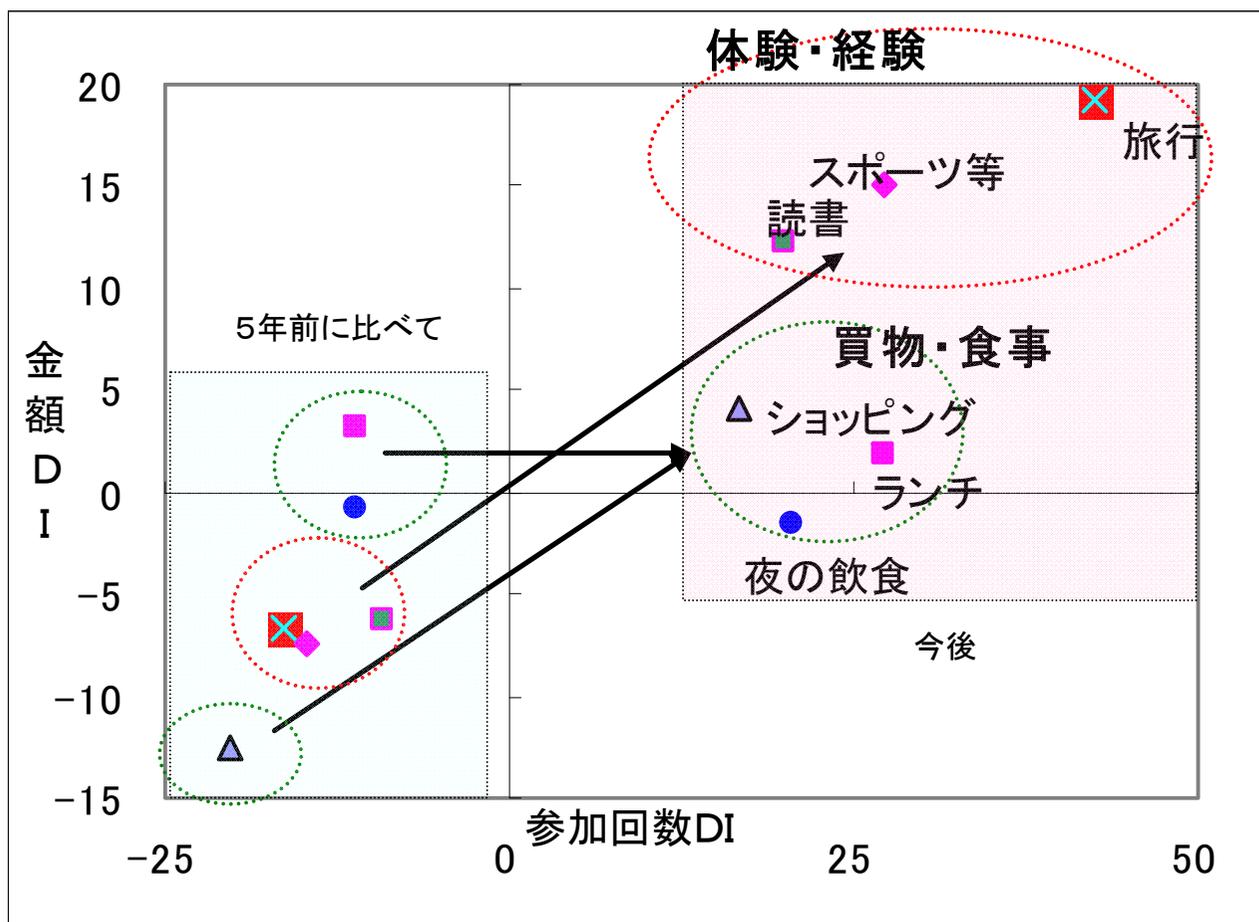
平均消費金額 今後「増やしたい」-「減らしたい」

	ランチ	夜の飲食	ショッピング	旅行	スポーツ等	読書等
全体	1.8	▲ 1.6	4.2	19.3	15.0	12.3
20歳代	▲ 4.1	▲ 16.3	9.3	4.6	5.0	7.5
30歳代	4.3	▲ 0.7	9.9	21.0	14.1	10.8
40歳代	0.9	0.5	2.2	19.6	16.5	11.3
50歳代	4.4	0.0	5.6	25.2	14.1	15.3
60歳以上	▲ 2.9	▲ 3.7	▲ 13.1	10.9	22.7	17.1
岐阜県	2.6	0.5	6.0	17.4	15.9	14.3
愛知県	1.2	▲ 4.7	3.9	23.5	13.7	10.0
専業主婦	▲ 4.1	▲ 4.9	1.7	15.2	14.0	6.1
正社員	4.4	1.4	5.9	16.3	15.2	15.7
パート	1.4	▲ 2.5	4.0	21.9	14.7	11.0

(注)あくまでも回答率の差であり、回数、金額の多寡ではない。

## 年間参加回数と金額の増減(全体)

モノ(買物・食事)よりもスポーツ・旅行といったコト(体験・経験)を重視する傾向。



(注)各項目(全体)の5年前との比較と今後について、参加回数DIを横軸に金額DIを縦軸にプロットした。

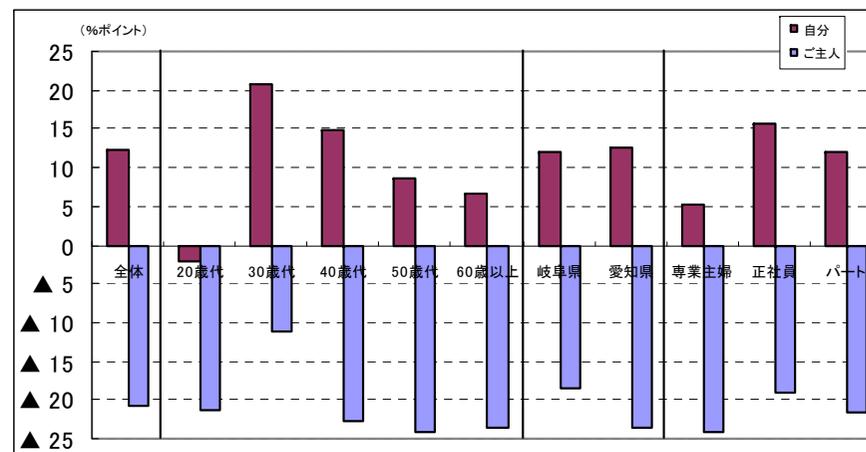
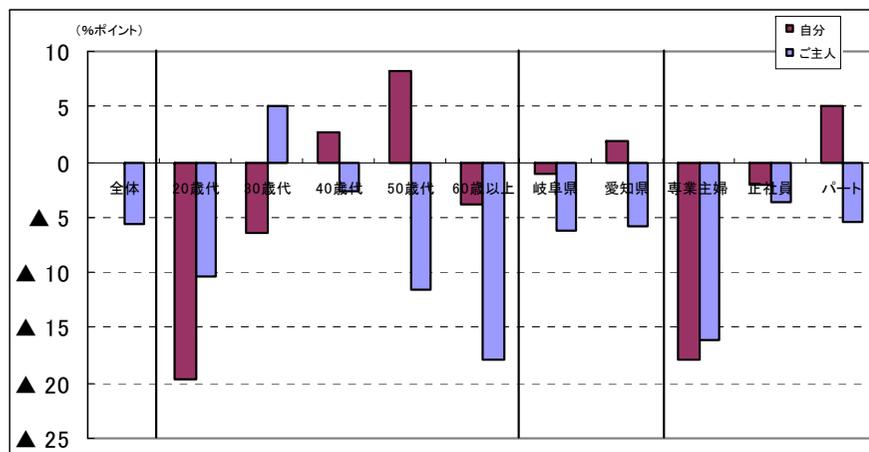
# 主婦における「女子会」消費のDIと ご主人のお小遣いDIの比較

5年前と比べて、40～50歳代は自分自身についてはプラスとなるも、ご主人についてはマイナス。

今後は、多くの年齢層で自分自身についてはプラス、ご主人についてはマイナス。

5年前と比べて「増えている」-「減っている」

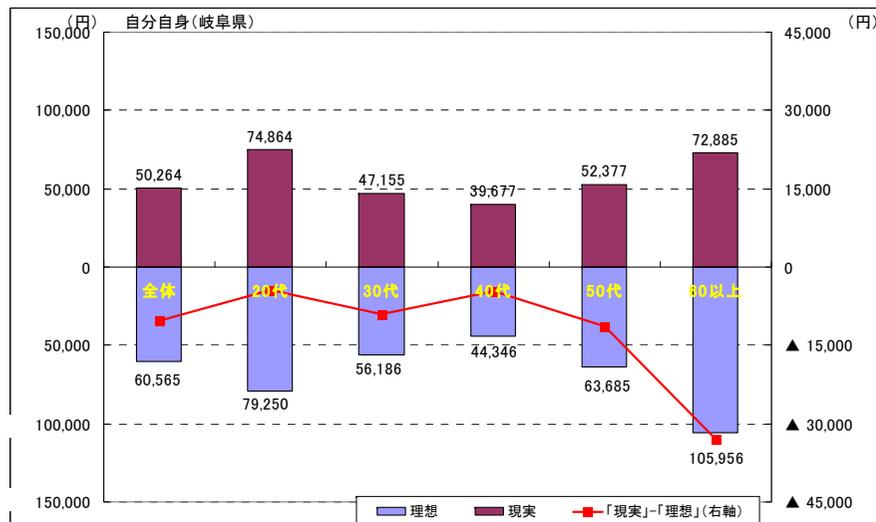
今後「増やしたい」-「減らしたい」



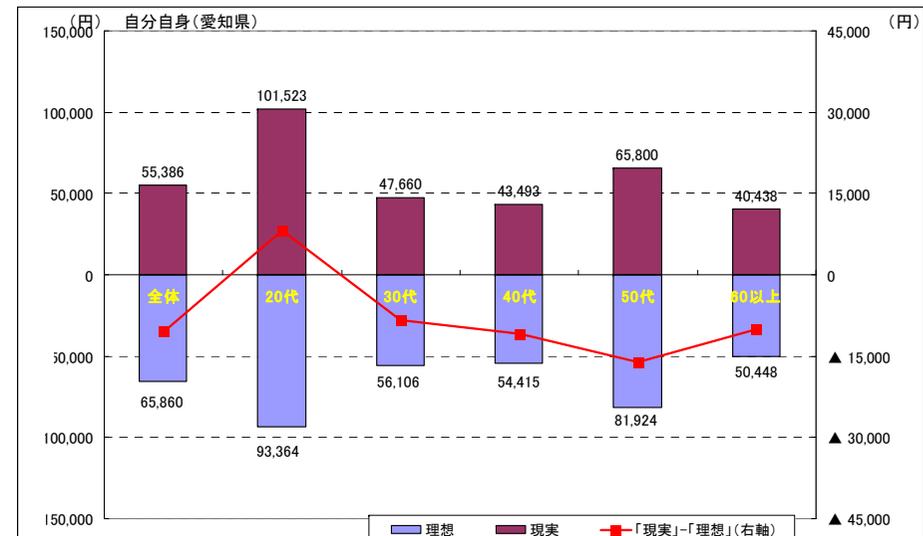
# 主婦が考える自分自身の「女子会」支出額 理想と現実のギャップ

愛知県の20歳代のみ理想より多く使っている。  
総じて年齢層が高まるほど理想より消費を抑える傾向。

自分自身の年間支出額(岐阜県)



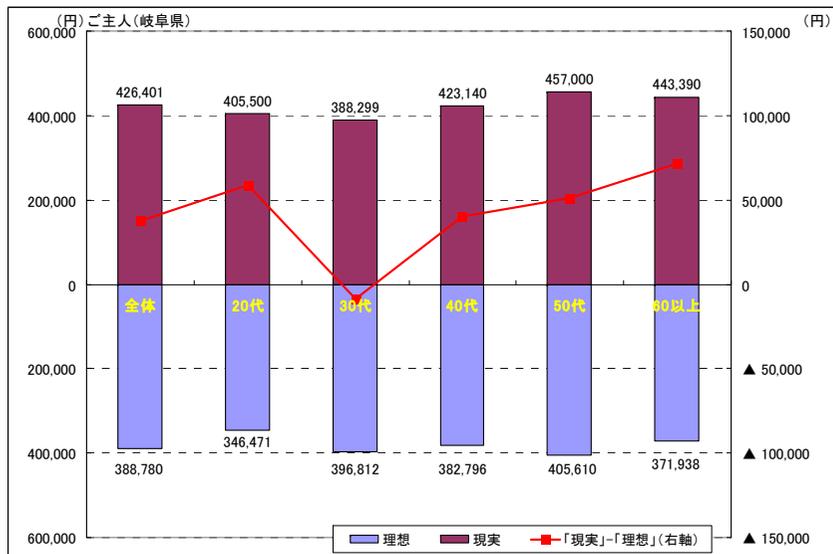
自分自身の年間支出額(愛知県)



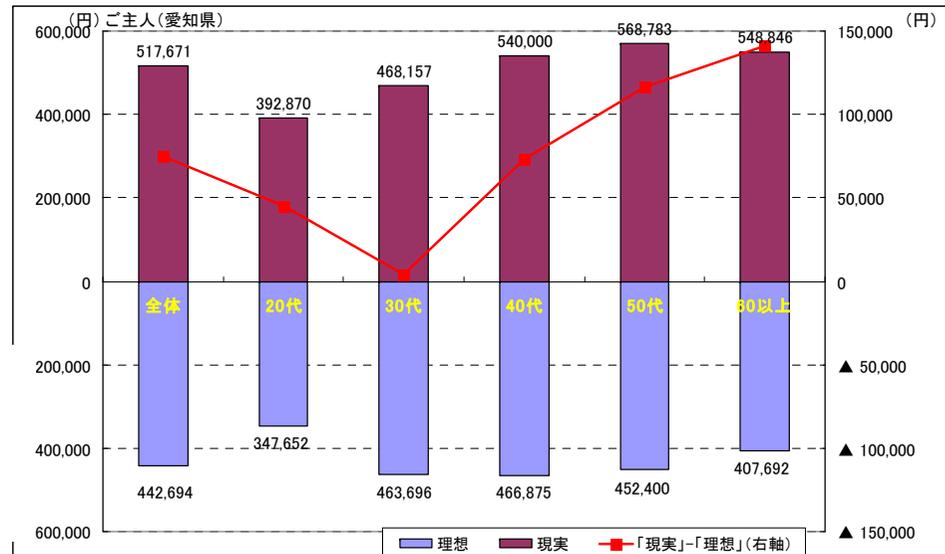
# 主婦が考えるご主人のお小遣い 理想と現実のギャップ

**30歳代では理想に近い金額。  
総じてご主人のお小遣いは、主婦の理想より高く、40歳代以降は  
年齢層が高まるほどその差が広がる傾向。  
ご主人のお小遣いについては厳しい状況が続くことが見込まれる。**

ご主人の年間支出額(岐阜県)



ご主人の年間支出額(愛知県)



# 主婦における「女子会」年間消費支出

(円)

	ランチ	夜の飲食	ショッピング	旅行	スポーツ等	読書等
全体	10,207	14,574	38,107	24,521	9,290	1,657
20歳代	11,188	23,872	58,713	37,188	458	27
30歳代	10,264	11,656	30,414	12,656	3,762	572
40歳代	10,782	13,336	33,002	10,106	3,843	666
50歳代	9,543	18,041	43,454	31,667	12,168	4,503
60歳以上	8,965	9,544	43,615	95,928	73,053	6,144
岐阜県	10,027	14,407	36,817	19,637	7,771	831
愛知県	10,011	14,832	39,479	32,394	12,389	2,950
専業主婦	11,452	7,523	38,007	34,670	1,451	3,239
正社員	10,275	22,652	55,771	43,442	12,335	2,799
パート	9,995	11,408	28,349	12,853	4,405	818

(注) 年間の「女子会」参加回数×「女子会」の平均消費金額。端数の関係で、下記のかけ算とは一致しない。

(参考) 年間の「女子会」参加回数

(回)

	ランチ	夜の飲食	ショッピング	旅行	スポーツ等	読書等
全体	7.5	4.8	4.4	1.0	5.2	2.2
20歳代	9.1	8.3	5.2	1.0	1.0	0.1
30歳代	8.0	4.1	3.6	0.6	4.0	1.0
40歳代	8.1	4.5	4.5	0.6	4.3	1.2
50歳代	6.5	5.3	4.8	1.1	7.1	4.4
60歳以上	6.2	3.7	3.9	2.3	8.3	3.6
岐阜県	7.7	4.7	4.2	0.9	5.5	1.2
愛知県	7.2	5.0	4.6	1.1	5.2	3.9
専業主婦	8.4	3.3	4.5	1.2	1.9	3.4
正社員	7.5	6.9	4.9	1.3	4.5	3.0
パート	7.4	3.8	4.0	0.7	6.3	1.4

(参考)「女子会」の平均消費金額(1回あたり)

(円)

	ランチ	夜の飲食	ショッピング	旅行	スポーツ等	読書等
全体	1,359	3,026	8,728	25,713	1,787	756
20歳代	1,226	2,860	11,310	36,429	449	184
30歳代	1,284	2,846	8,504	22,655	937	572
40歳代	1,325	2,974	7,291	17,829	893	544
50歳代	1,460	3,422	9,070	27,689	1,710	1,023
60歳以上	1,443	2,567	11,283	42,036	8,761	1,726
岐阜県	1,310	3,047	8,694	22,869	1,410	717
愛知県	1,400	2,973	8,626	30,196	2,397	766
専業主婦	1,370	2,263	8,509	28,016	745	963
正社員	1,376	3,268	11,333	33,281	2,770	918
パート	1,342	2,990	7,025	19,198	703	569

# 主婦における「女子会」市場規模

## 主婦における「女子会」市場

＝有配偶者数(注1)×年間参加回数×1回あたり平均金額×各項目(ランチなど)の回答率(注2)  
を項目別に年齢層別に計算し合計した金額

(注1)国勢調査(2010年)。60歳以上については、60歳代の人数とした。

(注2)各年齢層の全回答者における「年間参加回数」の回答者の割合。

全国 (億円)

	ランチ	夜の飲食	ショッピング	旅行	スポーツ等	読書等	合計
20歳代	151	323	685	320	2	0	1,481
30歳代	534	525	984	239	39	4	2,325
40歳代	580	643	1,025	181	54	6	2,490
50歳代	485	821	1,310	983	176	63	3,837
60歳代	461	302	1,106	3,580	1,337	95	6,881
合計	2,211	2,615	5,110	5,302	1,608	168	17,014

岐阜県 (億円)

	ランチ	夜の飲食	ショッピング	旅行	スポーツ等	読書等	合計
20歳代	2	4	6	1	0	0	13
30歳代	9	8	12	3	0	0	32
40歳代	10	12	15	3	1	0	40
50歳代	9	13	28	14	3	0	67
60歳代	9	10	32	60	34	1	145
合計	38	46	92	81	38	1	297

愛知県 (億円)

	ランチ	夜の飲食	ショッピング	旅行	スポーツ等	読書等	合計
20歳代	10	27	68	48	0	0	153
30歳代	34	35	87	27	12	1	198
40歳代	38	34	84	16	5	0	177
50歳代	25	56	59	71	7	6	225
60歳代	21	5	19	179	48	9	282
合計	128	158	317	341	73	16	1,033

# 主婦における「女子会」の経済波及効果

全国		市場規模	波及効果 (一次+二次)	経済波及効果 (総合効果)
項目		1兆7,014億円	1兆9,927億円	3兆6,941億円
内訳	ランチ	2,211億円	2,481億円	4,692億円
	夜の飲食	2,615億円	2,934億円	5,549億円
	ショッピング	5,110億円	6,567億円	1兆1,676億円
	旅行	5,302億円	5,951億円	1兆1,254億円
	スポーツ等	1,608億円	1,805億円	3,414億円
	読書等	168億円	187億円	355億円

岐阜県		市場規模	波及効果 (一次+二次)	経済波及効果 (総合効果)
項目		297億円	185億円	483億円
内訳	ランチ	38億円	24億円	62億円
	夜の飲食	46億円	29億円	75億円
	ショッピング	92億円	58億円	150億円
	旅行	81億円	50億円	132億円
	スポーツ等	38億円	24億円	62億円
	読書等	1億円	0億円	2億円

愛知県		市場規模	波及効果 (一次+二次)	経済波及効果 (総合効果)
項目		1,033億円	727億円	1,760億円
内訳	ランチ	128億円	89億円	217億円
	夜の飲食	158億円	110億円	268億円
	ショッピング	317億円	228億円	545億円
	旅行	341億円	237億円	578億円
	スポーツ等	73億円	51億円	124億円
	読書等	16億円	12億円	28億円

(注) 各項目にて経済波及効果を算出している。  
四捨五入の関係で、合計と合致しないことがある。